

**2017年 9月改訂(第4版・新記載要領に基づく改訂)

*2016年10月21日改訂(第3版)

機械器具 6 呼吸補助器
管理医療機器 加温加湿器(JMDNコード 70562000)
「HC150加温加湿器」の付属品
900HC009、900MR530

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

Part No.900HC009 送気チューブ(アダプタ Part No.900MR530 付属)



Part No.900MR530 アダプタ



2. 動作原理

加温加湿器のヒートプレートを加熱することにより加湿チャンバーの水から水蒸気を発生させ、ガス供給源より加湿チャンバーに取り込んだガスを加湿する。加温加湿器の電源コードに設置された周囲温度センサにより室温を検知し、自動的にヒートプレートの温度調節を行うことにより、送気チューブ内の過剰な結露を最小限に抑えつつ加湿を行う。

【使用目的又は効果】

本品は人工呼吸器等から送られる患者回路内のガスを加温加湿する装置である。

****【使用方法等】**

1. ガス供給源に接続する送気チューブをアダプタに接続し、加湿チャンバーのガスポートに接続する。
2. 患者インターフェースに接続する送気チューブをアダプタに接続し、加湿チャンバーのガスポートに接続する。

****【使用上の注意】****重要な基本的注意**

1. 患者より低い位置に本品をセットした加温加湿器を設置すること〔結露した水が患者側に流れ込み、患者に健康被害が発生するおそれがあるため〕。
2. 送気チューブがねじれたり、ガスの流れを妨げるような状態にならないように注意すること。
3. 送気チューブ内部に異物を落としたり挿入したりしないこと。

不具合・有害事象

1. 重大な不具合
回路接続部の緩み・外れ、閉塞、ガスリーク、破損
2. 重大な有害事象
低酸素血症、圧外傷、無気肺
3. その他の有害事象
火傷、感染症、アレルギー反応

****【保守・点検に係る事項】**

使用者による保守点検

1. 送気チューブ(900HC009)の滅菌方法
 - ・高圧蒸気滅菌(220kPa 136°Cで4分、もしくは 96 kPa 120°Cで15分)
2. アダプタ(900MR530)の消毒・滅菌方法
 - ・薬液消毒もしくは低温殺菌
 - ・高圧蒸気滅菌(220kPa 136°Cで4分、もしくは 96 kPa 120°Cで15分)
3. 消毒・滅菌後
 - ・本品にひび割れ、破損がないか確認すること。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

Fisher & Paykel
HEALTHCARE

製造販売業者

Fisher & Paykel Healthcare 株式会社

電話番号 03-5117-7110

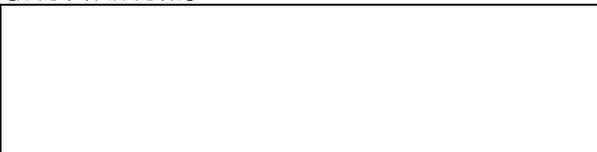
外国製造業者

Fisher & Paykel Healthcare Limited

フィッシャー・アンド・パイクール・ヘルスケア・リミテッド

ニュージーランド

[販売業者(販売店)]



取扱説明書を必ずご参照ください。